



第40回全日本トライアスロン宮古島大会のお礼

去る4月19日、「海・風・太陽（ていだ）熱き想い 君を待つ」をテーマとして、第40回全日本トライアスロン宮古島大会が開催されました。

大会当日は、スイム競技に1,369名が最終エントリーし、予定通り午前7時から大会をスタートいたしました。

今大会では、ラン競技を35kmからフルマラソンに変更し、より過酷なレースとなりましたが、レース後半は、さほど気温も上がらず、完走者数は、1,164名で完走率は85%を超えて、多くの選手が「ストロングマン」の称号を手に入れましたことは、たいへん嬉しく思います。

大会の結果としましては、総合では、古谷純平選手が一度もトップを譲ることなく2連覇を達成し、女子でも平柳美月選手がバイクの強さを発揮して二連覇を飾りました。

今大会も、地元市民の声援と献身的なボランティアスタッフの皆さま、多大のご支援をいただいた関連企業の皆さまに支えられて、成功裡に大会を終了することができました。

本市としましては、今大会の成果や反省を踏まえ、次回大会の成功に向けて取り組んでまいります。ご支援・ご協力いただいた全ての皆さまに心より感謝いたします。

